

# 図書館だより

## 目次

印刷物の中のコミック	——白杵 陽	1
著作紹介 大沢真知子編著：日本女子大学現代女性キャリア研究所編		
『なぜ女性管理職は少ないのか：女性の昇進を妨げる要因を考える』	——大沢 真知子	2
人生のプラットフォーム・図書館	——山口 はる香	3
特別な本との出会い	——近藤 佑香	3
ケルムスコット・プレスと中世文学	——川端 康雄	4
使いこなそう！あなたの大学図書館	——中澤 恵子	6
図書館（目白）2階 JWU ラーニング・コモンズさくら西生田図書館2階泉ラーニング・スペース（西生田）		
利用案内	——中澤 恵子	8
丸善創業150周年記念稀観書展「西洋の名著との出会い」		8



西生田、桜の下の登校風景

## 印刷物の中のコミック

白杵 陽

目白キャンパスに新図書館が完成してから4月で一周年を迎えます。図書館2階に設置されたJWU ラーニング・コモンズさくらも大いに利用していただければと思います。ラーニング・コモンズではミニ講座も頻繁に開催されています。教員のみならず、学生・院生の皆さんもミニ講座に参加するばかりではなく、自らも積極的に企画を立ててプレゼンテーションをしていただければ、ラーニング・コモンズもこれまで以上にその機能が発揮されることになるでしょう。

本学も来年で創立120周年を迎えます。この節目に目白と西生田の両キャンパスが統合され、家政学部、文学部、人間社会学部、そして理学部の四学部が目白キャンパスで一緒になります。統合に伴ってキャンパス内の施設も一新されます。図書館も同様に統合されることになります。もちろん、西生田図書館も保存図書館としての機能は持ち続けます。西生田キャンパスから移ってこられた人間社会学部の教員・学生・院生の皆様には所蔵図書の出借等ではご不便をおかけすることになるかもしれませんが、統合に関するご意見等をいただければ幸いです。

ところで、最近の出版物の現状について少しだけ考えてみましょう。出版物の統計によると、雑誌、コミック、文庫、新書、児童書、文芸などの売上は2005年には2兆5千万円弱だったのが、2018年には1兆5493万円にまで減って、前年比では5.7%の減少でした。一方、電子書籍は前年比で11.9%の増加で好調な売れ行きようです。全般的には読書離れの傾向もありますが、電子媒体の登場によって印刷文化そのものが、徐々に衰退しているということなのかもしれません。

このような長期的な傾向の中で、印刷物としてのコミックの売上はずっと20%を超える比率を保っています。文庫本・新書の合計の売上の比率よりも若干下回っているだけなのです。さらに、電子書籍としてのコミックの売上の比率は60%に上るといふことだそうです。大学生にとっても電子書籍としてのコミックや漫画はもう日常生活から切り離せなくなっているのかもしれません。

大英博物館で昨年、日本国外では最大の漫画展が開催されたそうですが、それほどまでに海外では「日本文化」を代表するのはコミックや漫画だと認識されているようです。私が35年近く前にヨルダンの首都アンマンに暮らしていたとき、中東で人気のサッカー漫画「キャプテン翼」が「キャプテン・マーメイド」というアラビア語の題でアニメとしてテレビ放送されていたことを懐かしく思い出します。今や日本のコミック、漫画、そしてアニメは世界を席巻しているようです。

(図書館長・史学科教授)

著作紹介 大沢真知子編著；日本女子大学現代女性キャリア研究所編

## 『なぜ女性管理職は少ないのか：女性の昇進を妨げる要因を考える』

大沢 真知子

日本の2019年のジェンダーギャップ指数は153カ国中121位と低い。指数を低くしているのは、管理職の女性比率が低いことと、政治家に女性が少ないことによる。昨年3月にILOが発表した報告書によると、世界の管理職に占める女性割合の平均は27.1%に対して、日本は12%と低く、先進主要7カ国の中では最低に位置する。

なぜ日本で女性管理職は少ないのか。近刊書「なぜ女性管理職は少ないのか」は、本学の現代女性キャリア研究所が2017年12月に開催したシンポジウムをもとに、日本において管理職の女性比率が少ない理由について異なる専門領域の研究者の知見をまとめた書物である。

日本では、女性が管理職になりたがらないことが管理職の女性比率を低くしているといわれてきた。しかし、データを見ると、組織経営や経営管理の仕事に対する興味には、基本的に男女の違いが見られない。また、小学校から高校・大学時代までのリーダー経験数も男女でそれほど変わらない。つまり、社会人になってから女性の方が、リーダー経験数が少なくなるということだ。

入社時に管理職志向を持っていた男女のその後の変化を見ていると、男性は入社後も管理職を志向する人が多いのに対して女性は意欲を失う人が多い。例えば、2015年度に入社した総合職の新入社員の管理職志向の変化を見ると入社1年目では男性の約94%、女性の約67%が管理職への意欲を持っているが、入社3年目になると男性ではその割合が84%と10%減少するにすぎないが、女性では44%と23%も減少しているのだ。職場の上司が女性総合職には、リーダーシップを男性ほど求めていないことが原因だと言われている。

女性の昇進意欲が高まるためには、昇進に結びつくような機会が与えられ、上司に期待されると感じられること。そして、自分の貢献は価値あるものと職場の中で見なされていて、受容されたメンバーだと感じる所属感が重要であると言われている。このような所属感が持てると、困難に直面した時に耐えられ、また、それを克服した経験を通じて成長することで自己効力感を得ることができる。

加えて、社会にはリーダーは男性であるというイメージがあり、それゆえに、女性がリーダーシップを発揮すると、自身が否定的なイメージで見られるのではないかとこのことを恐れて管理職を目指さない傾向があるとも言われている。

しかし、管理職の資質は男女差よりも個人差の方が大きい。また、実際の現場で管理職には、先頭に立って組織をリードするという男性性だけでなく、女性性を表象する社会感受性の両方が求められる。その両方をバランスよく持っている人が優れたリーダーになっている。

女性に自信を失わせているもう一つの要因に、性差別がある。性差別には敵対的性差別と好意的性差別がある。敵対的性差別は「女性が男性を統制し男性のもつ勢力を奪おうとしている」という敵対的な見方や、女性に対する反感」が基底にあって女性を差別するものである。これに対して好意的性差別は、伝統的女性役割を受け入れている女性を、保護され崇拜されるべき純粋な存在とみなす、好意的で騎士道的なイデオロギーがもとにある。一見すると女性を崇拜する態度のように見られながら、実際には女性を男性よりも弱いものと捉えており、女性を伝統的女性役割へと押し込み、男女格差を「心地よく」合理化する働きを持つ。

興味深いのは、一見差別だと認識されにくい好意的性差別の方が、深刻な影響をおよぼしやすく、女性に自己疑念や自尊心の低下をもたらしやすいことである。結果的に管理職の女性比率を低下させる要因のひとつと考えられている。例えば、日本の組織では、責任が重い仕事は負担になると考え最初から割り振らない、育児中の女性にチャレンジングな仕事を与えないなどはこの好意的性差別に当たる。

女性に自信を失わせている隠された要因は何かを知る1冊としてお薦めしたい。(現代社会学科教授)

2019年3月発行 青弓社 207頁 \*目白、西生田所蔵、請求記号366.38-Naz



## 人生のプラットホーム・図書館

山口 はる香

皆さんは図書館に対してどのようなイメージを持っていますか。私は図書館とは、目的を達成するために行く静かな場所というイメージがありました。図書館に行く目的は読書のため、課題の本を探すため、自習のためなど、様々な理由があると思います。私も初めはレポートのために図書館に通っていたものです。しかし図書館の利用回数が増えていくうちにだんだんと図書館のイメージが変わり、目的を決めずに図書館を気軽に利用するようになりました。

図書館は目的がなくても利用する価値の高いところだと思います。実際に図書館を回ってみると、本のみならず沢山の出会いがあります。例えば各階にパソコンが設置されており、空いていれば自由に使うこともできます。Wi-Fiも完備されているため、調べ物をする際にも大変便利です。また、図書館の入口の近くにはラーニングコモンズがあり、ラーニングサポーターの方に大学で困っていることを相談したり、グループ学修をすることも可能です。さらに、ラーニングコモンズではミニ講座も時々開催されています。このように図書館には本以外にも、新しい知識や価値観に触れることで、自分の考えをさらに深めることのできる出会いが沢山あります。

私は、図書館とは、人生のプラットホームなのではないかと考えています。人生のステージは人それぞれですが、それに合わせた生涯学習をできるのが図書館です。だからこそ気負わずに、気軽に図書館を利用してほしいと思います。たとえ本を手にとらなかったとしても、館内のお洒落な空間を楽しむという利用の仕方もあります。館内は白を基調とした解放感のある空間で、ガラス張りの窓からは季節や時間によって様々な風景を眺めることができ、心を落ち着けることができます。

図書館の利用方法に絶対的な正解はありません。ぜひ皆さん一人一人の楽しみ方を見つけてみてください。そこにはきっと素敵な出会いが待っているはずです。 (食物学科 2年次学生)

先輩からひとこと★先輩からひとこと★先輩からひとこと★先輩からひとこと★先輩からひとこと★先輩からひとこと★先輩からひとこと★先輩からひとこと★先輩からひとこと★先輩からひとこと★

## 特別な本との出会い

近藤 佑香

皆さんは図書館にどのような印象を持っているのでしょうか。本を借りる場所、本を読む場所、勉強する場所、落ち着く場所、本が嫌いだからあまり興味を持っていないなど図書館に様々な印象をそれぞれの人が持っていると思います。大学の図書館は参考書ばかりで、レポートや課題に必要な本を借りる時以外に気軽に足を運べないと思った方もいるかもしれません。私自身、入学したての頃は授業に必要な課題の本を借りること以外に全く利用しませんでした。そんな私を変えたのは、レポート作成に使うための本を借りに来た際に見かけた、今まで読んだことのない一冊の本でした。その本は学生が読みたい本で選ばれた一冊で、参考書でも何でもないとある方のエッセイでした。題名にひかれて読んでみたところ、ぐんぐん引き込まれてあつという間に読み終えてしまいました。たまたま手に取ったその本が自分にとって大きなきっかけを与える特別な一冊になりました。

こういった経験から、私は図書館を課題の本を借りる場所だけにしないしてほしいと考えています。日本女子大学の図書館には多くの本がそろっています。授業に使う課題の本や、レポート作成に使うための本を検索し、探しているだけでは一部の本にしか触れることができません。必要なジャンル、興味のあるジャンルだけではなく今まで訪れたことのないコーナーや、いつもとは違う階へ足を運んでみてください。今まで興味もなかったような雑誌や本が、自分を変える大きなきっかけとなるかもしれません。

この本が読みたいのに図書館にいないという場合は、ぜひ学生が読みたい本を活用してみてください。研究目的だけではなく、自分が読みたい本を図書館でリクエストすることができます。誰かが選んだ本を自分が読むということはきっと自分の世界を広げるきっかけになると思います。大学生活は一度きりです。ぜひ図書館を活用して大学生活に役立ててみてください。

(心理学科 3年次学生)



## ケルムスコット・プレスと中世文学

川端 康雄

ケルムスコット・プレス（以下、適宜 KP と略記）で刷られた本は基本的にウィリアム・モリスの愛読書であったことは前回見たとおりである。そのなかで際だった特徴として、西欧中世の文学作品が多くふくまれている点が挙げられる。そこで今回は同印刷所で印行された中世文学作品を概観しておく。

中世文学へのモリスの傾倒はすでに幼少期から見られ、青年期にジェフリー・チョーサー、トマス・マロリー、ジャン・フロワサルらの著作や聖人伝説集などを愛読した。モリスは KP でゴールデン・タイプ、トロイ・タイプ、チョーサー・タイプの3種の活字体をデザインしたわけだが、それらの名称が中世文学に由来することは示唆的である。すなわち、KP の最初の活字体であるゴールデン・タイプ（14ポイント大のローマン字体）は、『黄金伝説』（KP7）の印刷のためにデザインしたことからその名を冠したものである。これを KP の第一刊本とする予定であったが、刊行が遅れ、モリス自身の散文ロマンス『輝く平原の物語』（KP1）をこの活字体で印刷した。トロイ・タイプ（18ポイント大のゴシック字体）は『トロイ物語集成』（KP8）の本文のためにデザイン、さらにトロイ・タイプを縮小して12ポイントにしたチョーサー・タイプは『トロイ物語集成』の目次および語彙説明で最初に使用。そしてもちろん『ジェフリー・チョーサー作品集』（KP40）の本文でこれを用いた。

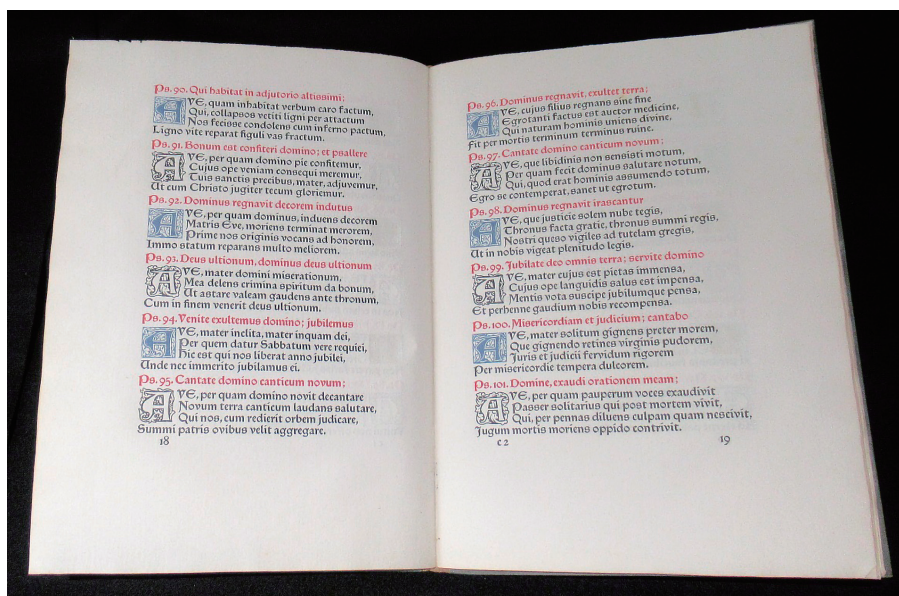
上記のうち、既述の『チョーサー作品集』以外の中世文学2作品について多少述べておく。『黄金伝説』（ヤコブス・デ・ヴォラギネ著）は14世紀成立の諸聖人の伝記集（聖人の数は百名以上にのぼり、奇跡譚を多くふくむ）。インキュナブラ（15世紀刊行の最初期の活版印刷本）のなかで聖書以上に多く印刷されたという事実からも同書が当時人気を誇っていたことが伺える。中世ラテン語で書かれた同書をイギリス最初の活版印刷業者であるウィリアム・キャクストンがこれを英訳し、1483年にウェストミンスターの自身の工房で印行、KP 版はこれを復刻したものである。大型4折判で全3巻、あわせて1310頁の大著である。バーン＝ジョーンズによる木口木版の挿絵が2点入っている。初期刊本を蒐集していたモリスはウィンキン・ド・ウォード版『黄金伝説』を所蔵していたが、キャクストンの初版を底本にしたいと思い、交渉の末ケンブリッジ大学図書館から条件付きでそれを借り受けた。なにぶん貴重書なので印刷工がそれを手にするわけにはいかず、編集に当たった F. S. エリス（モリスの友人で出版者）の娘のフィリスがテキストを書き写して入稿原稿とした。前述のようにこれを KP の最初の刊本とするつもりで始めたが、注文した本文用紙がこの本に合わず、サイズを倍にした用紙の入荷まで延期された。大部であるため、最初のシートの刷り上がりが1891年5月で、完成したのは翌92年9月であった。

もう一点の『トロイ物語集成』（1892年）もキャクストン版の復刻本。もとはラウル・ルフェーヴル著のフランス語の本（1464年）で、トロイの包囲と陥落の顛末や英雄ヘラクレスの功業などのギリシア神話が中世にどのように語り継がれていたのかを知るのに興味深い書物である。キャクストンはマーガレット公爵夫人に依頼されてこれを英訳し、1473年頃にブルージュにて印刷刊行。これが活版印刷で刷られた世界初の英語の書物となった。この本は長らくモリスの愛読書だった。販売を請け負ったバーナード・コリッチ社のカタログにモリスはこう書いている。「この本の中身は、じつに面白い話で、中世の思考と風俗がぎっしりつまっている。なにしろ中世の末期に書かれていてしかも古典世界の神話を扱っているのに、まもなく到来するルネサンスの気配はまったくなく、純然たる中世の話になっているのだ。これは中世全体をとおしてあのように人びとの想像力を捕らえて離さずにいたトロイの物語のうちで最後に出された本なのである」。大型4折判の2巻本、併せて740頁。『黄金伝説』と同様に、モリスによる木口木版の題扉はダイナミックで見事なものである。

印刷工房を立ち上げたモリスにとって、イギリス最初の印刷者キャクストンはこの工芸における偉大な先達であり、導きの糸となった。他に3点、『騎士道』（KP13）、『狐のルナールの物語』（KP10）、

『ゴドフロワ・ド・ブイヨンとエルサレム征服の物語』(KP15) というキャクストン本を復刻している。

キャクストン以外の中世本をいくつか挙げると、『フローラス王と麗しのジャンヌ』(KP21), 『アミとアミールとの友情』(KP23), 『クースタンス王と異国の物語』(KP26) の3点はフランス中世の散文ロマンスをモリスが英訳したもの。『花と葉／愛の神クピドの書, または郭公と夜啼鶯』(KP43) はかつてチャーサー作と思われていた中世の英語詩。信仰の書もある。『悔罪詩篇』(KP30) は旧約聖書詩篇のうち懺悔を表明するのに初期教会から使用されてきた7篇で、15世紀前半のグロースターの時禱書写本を底本にした。『聖処女マリア賛歌』(KP42 図版参照) は13世紀初頭に英国の写字生が筆写したラテン語の賛美歌集で、モリスはその美しい写本を1893年に購入し「ノッティンガム詩篇」と呼んでいた。KP本は大型4折判で48頁と薄めの本で、トロイ・タイプによって黒と赤に加えて青インクも使い三色で刷られた。KP本はすべてが一様の形態でなく新たな試みをつねにおこなっていたのであり、この本は最初の三色刷であった。旧約詩篇各節冒頭の1行が赤で刷られ、それに賛美歌の4行連が続く。そして各連冒頭の装飾頭文字が1つおきに青で刷られている。



『聖処女マリア賛歌』(ケルムスコット・プレス, 1896年) (所蔵: 日本女子大学図書館)

バーナズ卿訳の『フロワサル年代記』(KP46) はモリスが20歳代から自身の創作の発想を得ていた愛読書のひとつであり、これをKPで復刻することも年来の宿願であったのだが、制作途中の1896年10月に62歳で没したため未完に終わった。同年暮れに、32頁分の版が組まれていたなかから、16頁分が32部刷られて友人たちに贈られた。さらに翌97年、2折判ヴェラム刷4頁が160部刷られて販売された。本学図書館のKPコレクションはその両方をふくんでいる点で特筆される。

多くの仕事を果たしたモリスだが、じつはどの方面でもやり残した仕事が多くあったと指摘すると意外に思われるかもしれない。かれの「活字の冒険」についてもそうで、印刷が予定されて実現しなかった本が少なくない。中世本にかぎっても(その一部を挙げると)、『ゲスタ・ロマノールム』、『ダウス黙示録』(この13世紀制作の彩飾写本をモリスは学生時代にボドリアン・ライブラリーで見深く感銘を受けた)、キャクストン版『イアソン』, そしてトマス・マロリーの『アーサー王の死』, この最後のタイトルは、モリスとバーン＝ジョーンズ双方にとって40年来靈感の源泉でありつづけた特別な本であり、ふたりがせめてもう数年元気で協働作業ができていたら、実現して『チャーサー作品集』に匹敵するケルムスコット・プレスの傑作となっていたことだろう。

(英文学科教授)

# 使いこなそう！あなたの大学図書館

本学の学生・教職員・卒業生など利用資格をお持ちの方は目白と西生田の両キャンパスにある日本女子大学図書館を利用できます。効率よく資料を探す人、図書館スタッフに質問する人、お気に入りの席でくつろぐ人…様々な姿が見られますが、せっかく来館するのなら、資料もスタッフも空間も効果的に活用し、有意義な時間を過ごせるように願いつつ、そのコツをご案内します。

## 1. 利用カードの交付

初めて大学図書館を利用する方は、学生証、教職員証を持参の上、2階（エントランス階）カウンターで登録手続きをし、利用カードの交付を受けてください。卒業生は身分証不要です。**利用カード（目白・西生田共通）**は登録した本人のみ有効であり、図書館への入館、図書の貸出など、図書館で各種サービスを利用するのに必要です。



## 2. 資料を探す

### (1) 直接書架へ行く

この図書館は**開架式**です。図書・雑誌を書架で直接手に取り見ることができます。資料は、和書、洋書、雑誌、参考図書、大型本など、その性質や形態によってまとめて配置されています。また、同じ主題（テーマ）が集まるよう、和書は日本十進分類法（NDC）、洋書はデュエイ十進分類法（DDC）により分類され、書架に並んでいます。なお、和装本、視聴覚資料など、一部の資料についてはスタッフが出納します。利用を希望する場合はカウンターまで申し出てください。

### (2) OPAC (Online Public Access Catalog : オンライン目録) で検索する

書名または著者名、あるいはキーワードが分かっている時は、OPACで本学の蔵書を検索し、請求記号で配置場所を調べることができます。OPACは図書館ホームページから利用してください。インターネット環境があれば、どこからでもアクセスできます。

The screenshot shows the library's website. At the top, there's a navigation bar with '日本女子大学' and 'サイトマップ | 日本女子大学公式ホームページ | 交通アクセス'. The main header features the library's name in Japanese and English: '日本女子大学図書館 JAPAN WOMEN'S UNIVERSITY LIBRARY'. Below this is a search bar with '蔵書検索' and '他大学検索' buttons. A search input field is present with a magnifying glass icon and a '検索' button. The page also includes a 'メニュー' sidebar with options like 'OPAC TOP', '資料検索', 'カレンダー', and '図書館からのお知らせ'. A 'My JWULIS' section is highlighted with a red circle, containing '利用状況の確認', 'ブックマーク', and 'お気に入り検索'. The main content area shows search results for '図書' with a '最新 5件' dropdown and a 'RSS' button. There are also links for '分類検索', '雑誌タイトルリスト', '指定図書', '新着案内', '貸出ランキング', and 'アクセスランキング'. The footer shows the date '05/17 14:51' and '04/02 08:45'.



図書館ホームページから **My JWULIS** も活用しましょう。利用状況の確認, 貸出更新, OPAC の検索結果から予約 (貸出中図書予約, 他キャンパス図書館所蔵図書取り寄せ) ができるほか, 検索結果・検索式の保存をインターネット上で行うことができます。

☆ 日本女子大学図書館ホームページ URL ☆

< Web サイト > <http://lib.jwu.ac.jp/>

< 携帯サイト > <http://lib.jwu.ac.jp/webopac/mobtopmnu.do>

< モバイルサイト (スマートフォン対応) >

App Store, Google Play ストアから「Ufinity」と検索してアプリを入手できます。「Ufinity」の中から「日本女子大学図書館」を選択設定してください。

### (3) 参考係に相談する

参考係は皆さんが必要とする文献や情報を探し出すサポートをしています。資料の検索方法がわからない, 必要な資料が見つからないという時は相談しましょう。

### 3. 図書を借りる

借りたい図書を見つけたら, 利用カードと一緒にカウンターへ持参してください。貸出は必ず本人が手続きしてください。なお, **図書の返却が遅れている間は貸出できません。図書を延滞すると, 遅れた日数分だけ貸出停止になりますので, ご注意ください。**

### 4. パソコンを利用する

図書館利用者パソコンには, 常時起動状態ですぐに学術情報を検索できる **OPAC 端末**と学術情報に加えて Office2016 (Word, Excel, PowerPoint) やホームドライブを使用できる **JASMINE 端末**があります。JASMINE 端末には館内に設置されているデスクトップ型以外に**貸出ノートパソコン** (館内限定) もありますので活用してください。全フロア Wifi 利用可です。

### 5. 施設を利用する

館内には, 図書館資料を使ってグループ学修する **グループ研究室**, 新聞や情報誌などがあるスペース, DVD・ビデオ・CDなどを楽しめるスペースなど様々な施設があります。

### 6. 他大学図書館協定利用

日本女子大学図書館は, 学習院大学図書館 (2009年11月1日施行), お茶の水女子大学附属図書館 (2011年11月1日施行), 跡見学園女子大学図書館 (2013年11月1日施行) と図書館相互利用協定を締結しています。f-Campus (5大学単位互換制度) も併せ, 下表にて紹介します。各図書館の規則・マナーを守って利用しましょう。

	図書館相互利用協定			f-Campus (5大学単位互換制度)
協定校	学習院大学図書館	お茶の水女子大学 附属図書館	跡見学園女子大学 図書館	学習院大学, 学習院女子大学 立教大学, 早稲田大学
対象者	本学発行の学生証・教職員証所持者			f-Campus 受講証を 所持する学生
サービス 内容	館内閲覧, 複写 図書の貸出	館内閲覧, 複写	館内閲覧, 複写	館内閲覧, 複写

\*詳細は, 図書時間ホームページ「協定校利用案内」(<http://lib.jwu.ac.jp/lib/KG.html>) 参照。

(館員・閲覧係 中澤恵子)

## 図書館（目白）2階 JWU ラーニング・commons さくら 西生田図書館 2階泉ラーニング・スペース（西生田） 利用案内

図書館（目白）2階 JWU ラーニング・commons さくらと西生田図書館 2階泉ラーニング・スペース（西生田）は、**可動式机・イス・ホワイトボード**、各種機器類を備え、自由にグループ学修などができます。各種機器類の貸出・利用方法については2階カウンターで案内します。

さらに、学科・専攻推薦を受けた本学学生（学部上級生・大学院生）の**ラーニング・サポーター**に学修相談ができます。また、先生方やラーニング・サポーターによるミニ講座等イベントも随時開催します。サポーターの専門分野など時間割やミニ講座開催日時は当スペース内の掲示、図書館ホームページ、図書館 Twitter で確認できます。

**目白**は3つのエリア（可動エリア・固定エリア・学修相談席）に分かれ、総座席数は74席です。**電子黒板**、**インタラクティブ機能内蔵プロジェクター（卓上投影用）**、**モニター付大型テーブル席**、**可動式プロジェクター**、**80型ロールスクリーン（携帯型）**を備え、**ノートパソコン**、**モバイルプリンター**を貸出します。



**西生田**は座席数14席、**インタラクティブ機能内蔵超短焦点プロジェクター**や**超短焦点用80型ロールスクリーン（携帯型）**、ネットワークフリップチャート、4階グループ研究室 B に**電子黒板**を備え、**ノートパソコン**を貸出します。

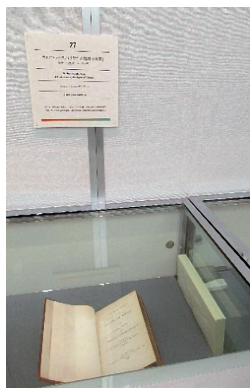
<図書館 Twitter > [https://twitter.com/JWU\\_Library](https://twitter.com/JWU_Library)

開館時間、施設の予約状況、ラーニング・サポーター滞在時間、ミニ講座開催など日々のお知らせを発信しています。

（館員・閲覧係 中澤恵子）

### 丸善創業150周年記念稀覯書展「西洋の名著との出会い」

明治2年に創業された「丸善」は2019年、創業150周年を迎えた。これを記念し、全国の大学や機関、個人が所蔵する明治以降日本に輸入された洋書を一堂に展示する展覧会「西洋の名著との出会い」が2019年10月9日（水）～15日（火）、丸善・丸の内本店にて開催され、本学所蔵の貴重図書、“A Vindication of the Rights of Woman”（『女性の権利の擁護』メアリ・ウルストンクラフト著、1792年刊）が91点の資料の一つとして展示された。折あしくこの週末、台風19号が関東を直撃したが、期間中2000名近い来場者があったということである。なお、この展覧会の展示目録は図書館（目白）で所蔵している（請求記号026-Sei）。



**編集後記** 新入生の皆さん、先輩たちに倣い、在学中にどうぞ図書館を使い倒してください。この春卒業される皆さん、卒業後も引き続き図書館をご利用いただけます。今後の生活の中で、大学図書館が必要になることがあれば、ぜひ戻ってきてください。再訪をお待ちしています。（浜口）